



# LED照明の効果・実証と導入手法の研究

共同研究者：株式会社近藤工芸・川崎市

## 概要

LED照明は、次世代の照明として目覚ましい進歩を遂げており、実用品としてその地位を確立しつつあります。本共同研究では、橘処理センター及び川崎アゼリア地下街の市広報スペースをはじめとする公共施設及び公共エリアにLED照明を試験設置し、蛍光灯照明との比較により、省エネ効果や実用性等について検証しています。

川崎市は研究フィールドの提供、研究実施支援などを、株式会社近藤工芸は環境教育に寄与する省エネ効果の見える化を図るとともに、設置したLED照明の効果等を検証しました。

様々な利用の場における各種LED照明の適性を検証し、LED照明の設備導入時における有効な知見の獲得を目指しています。



(株)近藤工芸  
代表取締役  
近藤 真一氏

### 共同研究を実施した感想

LEDは照明としての過渡期を迎えており、今後、より消費者目線の製品開発を要求されている今日に、共同研究として非常に有意義なデータの収集ができました。ここで得た成果を今後の省エネ活動に生かしたいと思えます。

### 共同研究者概要

企業名：株式会社近藤工芸  
所在地：神奈川県川崎市  
設立：1988年6月  
資本金：300万円  
活動概要：屋外広告製作・施工、省エネルギー照明装置開発等



KAWASAKI CITY  
川崎市

### 共同研究を実施した感想

次世代照明として期待されるLED照明を公共施設等に設置し、現行照明との比較検証を行いました。LED照明を実際に設置し、検証を行うことでLED照明に関する知見の蓄積ができたことは大きな成果でした。研究において得た知見は、今後の地域におけるLED照明の導入に大いに役立つことを期待します。